

ギンバル訓練場の早期返還に対する要請決議

我が金武町は、町土の約60%を米軍基地に接収され、残りの狭隘な土地で町づくりを余儀なくされ、企業誘致や雇用の確保に於いても地域経済の発展の障害となっている。

本町の失業率は12.1%と県内でも高く、米軍基地の一部返還による跡地利用の推進は、町発展の起爆剤と考えられている。

平成8年12月、SACO最終報告においてギンバル訓練場が施設の移設条件付きで返還されることになった。町は、ギンバル訓練場の跡地利用を促進し、雇用の創出を図るべく企業誘致等の計画を実施しているが、返還作業の目処が立たないため、計画推進に障害を来している。

これは、本町にとって、大いに憂慮する事態であり、看過することは断じて出来ない。

よって、金武町議会は、ギンバル訓練場の跡地利用計画を推進する立場から、返還期日を明確にし、速やかに返還を実行する様、強く要請する。

平成20年9月22日
沖縄県金武町議会

宛 先
沖縄防衛局長
在沖米国総領事
内閣府特命担当大臣（沖縄担当）
外務大臣
外務省沖縄特命全権大使
防衛大臣